

OTC薬と健康食品のお薬手帳による管理促進をめざした退院時患者教育の効果

主任研究者：岐阜薬科大学 病院薬学研究室 舘知也

(〒501-1196 岐阜県岐阜市大学西1丁目25番地4 Tel: 058-230-8100)

分担研究者：岐阜薬科大学 病院薬学研究室 寺町ひとみ

岐阜市民病院 薬剤部 後藤千寿

要旨

【目的】診療報酬において医療機関間で薬剤情報を共有する手段としてお薬手帳が評価され、医療用医薬品の管理が積極的に行われている。しかし、一般用医薬品（以下、OTC薬）や健康食品・サプリメント（以下、健康食品等）に関する情報のお薬手帳による管理はほとんど進んでいない。そこで、病院薬剤師が入院患者に対しOTC薬・健康食品等の購入時におけるお薬手帳利用をめざした教育を実施し、その効果を明らかにした。

【方法】2013年10月15日から2014年2月28日に岐阜市民病院眼科に入院中で20歳以上の患者を退院前に教育を行う介入群と行わない対照群にランダムに割付し、退院指導前（1回目）と退院2ヶ月後（2回目）にアンケート調査を行った。教育内容は、OTC薬・健康食品等購入時のお薬手帳利用の重要性の説明と利用の勧奨とした。調査内容は、OTC薬と健康食品等について、使用状況、店舗での購入状況・お薬手帳提示状況、通販での購入状況・お薬手帳記載状況等とした。【結果・考察】退院指導前では、介入群と対照群においてOTC薬と健康食品等の店舗でのお薬手帳提示率および通販でのお薬手帳記載率はすべて0%であった。また、退院指導前から退院2ヶ月後にかけて、お薬手帳を提示するかお薬手帳に記載するようになった患者の割合は介入群で31.6%（6/19）、対照群で0%（0/15）であった（ $p=0.024$ ）。本教育により、患者はOTC薬・健康食品等購入時にお薬手帳を自発的に利用するようになったことが示唆された。

1. 調査研究目的

診療報酬において医療機関間で薬剤情報を共有する手段としてお薬手帳が評価され、医療用医薬品の管理が積極的に行われている。しかし、一般用医薬品（以下、OTC 薬）や健康食品・サプリメント（以下、健康食品等）に関する情報のお薬手帳による管理はほとんど進んでいない。

お薬手帳の重要度および活用度に対する薬剤師および患者の意識の調査により、健康食品等のお薬手帳への記載について、薬剤師の重要度は高いのに対し患者の重要度は低く、薬剤師および患者の活用度はともに低いということが報告されている¹⁾。また、堀らの著書では、OTC 薬や健康食品等をお薬手帳に記載することの活用例やその有用性について述べられている²⁾。そのため、お薬手帳による OTC 薬や健康食品等の包括的管理が必要であり、その推進が急務となっている。

そこで、病院薬剤師が入院患者に対し OTC 薬や健康食品等購入時におけるお薬手帳利用をめざした教育を実施し、その効果を明らかにする。本研究では、ランダム化比較試験を適用し、入院患者の退院時に介入群と対照群に割り付けを行い、退院前と退院から一定期間後に OTC 薬および健康食品等の購入時にお薬手帳への記載状況の比較を行う。

2. 調査研究方法

2-1. 研究デザイン

本研究ではランダム化比較試験を採用した。薬剤師が通常の退院指導（退院時薬剤情報管理指導料の算定要件に従う。）に加えて下記 a)～e)の教育を行った患者を介入群とし、通常の退院指導を行った群を対照群とした。

a) 薬局やドラッグストア等で OTC 薬や健康食品等を購入する際にも、お薬手帳を見せて、商品名の記載や相互作用のチェック等を行ってもらうことの重要性を説明する。

- b) 薬局やドラッグストア等で OTC 薬や健康食品等を購入する際にも、お薬手帳を見せて、商品名の記載や相互作用のチェック等を行ってもらうよう伝える。
- c) インターネットや通販で OTC 薬や健康食品等を購入する際にも自身で日付と商品名を記載してもらうよう伝える。
- d) お薬手帳の表紙に、病院や薬局、ドラッグストアでお薬や健康食品を購入する際にお見せ下さい、インターネットや通販での購入時は各自日付と商品名を記載して下さいという旨のシールを貼る。
- e) 薬局やドラッグストアの薬剤師、登録販売者等向けに、お薬手帳の表紙に、OTC 薬や健康食品を購入したときにも日付と商品名を記載して下さいという旨のシールを貼る。

a)、b)およびc)は図1のパフレットを渡し実施し、d)およびe)は図2のシールを使用した。

退院指導前と退院2ヶ月後にアンケート調査を実施した。退院指導前は病棟にてアンケートを回収し、退院2ヶ月後は郵送にてアンケートを配布し返信用封筒にて回収した。

2-2. 対象

組み入れ基準は、岐阜市民病院の眼科に入院中の患者で2013年10月15日から2014年2月28日に退院予定の20歳以上の患者とした。除外基準は、通常の退院指導を行うことが難しい患者、転院予定または老人保健施設や老人福祉施設等の自宅以外に居住中の患者。当該期間に眼科への入院が2回目以上の患者とする。

2-3. 調査項目

退院指導前(1回目)と退院2ヶ月後(2回目)に、下記の内容をアンケート用紙(図3)により調査した。

- ① 現在のお薬手帳の所有状況
- ② 現在のお薬手帳の携帯状況

- ③ 過去2ヶ月間の病院やクリニックの受診状況
- ④ 過去2ヶ月間の病院やクリニックへのお薬手帳の提示状況
- ⑤ 過去2ヶ月間の保険調剤薬局の利用状況
- ⑥ 過去2ヶ月間の保険調剤薬局へのお薬手帳の提示状況
- ⑦ 現在のOTC薬の使用状況
- ⑧ 現在のOTC薬等の購入場所
- ⑨ 過去2ヶ月間の薬局やドラッグストア等の店舗でのOTC薬の購入状況
- ⑩ 過去2ヶ月間の薬局やドラッグストア等の店舗でのOTC薬の購入時におけるお薬手帳の提示状況
- ⑪ 過去2ヶ月間の薬局やドラッグストア等の店舗でのOTC薬の購入時におけるお薬手帳の記載状況
- ⑫ 過去2ヶ月間のインターネットや通販によるOTC薬の購入状況
- ⑬ 過去2ヶ月間のインターネットや通販によるOTC薬の購入時における自身でのお薬手帳への記載状況
- ⑭ 現在の健康食品等の使用状況
- ⑮ 現在の健康食品等の購入場所
- ⑯ 過去2ヶ月間の薬局やドラッグストア等の店舗での健康食品等の購入状況
- ⑰ 過去2ヶ月間の薬局やドラッグストア等の店舗での健康食品等の購入時におけるお薬手帳の提示状況
- ⑱ 過去2ヶ月間の薬局やドラッグストア等の店舗での健康食品等の購入時におけるお薬手帳の記載状況
- ⑲ 過去2ヶ月間のインターネットや通販による健康食品等の購入状況
- ⑳ 過去2ヶ月間のインターネットや通販による健康食品等の購入時における自身でのお薬手帳への記載状況

また、性別、年齢を電子カルテより調査を行った。

主要アウトカムは、退院指導前から退院2ヶ月後にかけてOTC薬と健康食品等の購入時にお薬手帳を提示する、あるいはお薬手帳に記載するようになった患者の割合とした。

2-4. 倫理

本研究は岐阜市民病院倫理委員会の承認を受け実施した。病棟にて薬剤師が説明文書を用いて対象患者に対して十分な説明を行い、文書によるインフォームドコンセントを得て本試験を実施した。また、同意後の参加取りやめは随時可能とした。本研究において、介入群は通常業務に加えて、OTC薬や健康食品等のお薬手帳による管理に関する教育を行うのみであり、また、対照群は通常業務を行うことから、患者個人への不利益はないと考える。

2-5. 統計解析

統計解析はIBM SPSS Statistics 22を使用した。介入群と対照群の2群間の比較には、対応のないt検定、Fischerの直接確率検定および χ^2 検定を使用した。

3. 調査研究成果

患者背景および退院指導前のアンケート結果を表1に示す。お薬手帳の所有率および携帯率はそれぞれ81.6%(111/136)、78.4%(87/111)であった。2ヶ月以内の病院の利用率およびお薬手帳提示率はそれぞれ99.3%(135/136)、31.1%(42/135)であった。保険薬局ではそれぞれ94.9%(129/136)、41.9%(54/129)であった。OTC薬の使用率、2ヶ月以内の店舗での購入率およびインターネット・通販での購入率はそれぞれ50.7%(69/136)、58.0%(40/69)、0%(0/69)であった。健康食品等ではそれぞれ59.0%(53/136)、45.3%(24/53)、43.4%(23/53)であった。OTC薬の購入場所については、「処方せんを扱う薬局（調剤薬局）」、「処方せんを扱わない薬局・ドラッグストア・薬店」、「インターネット・通販」

が、それぞれ 15.9%(11/69)、88.4%(61/69)、0%(0/69)、健康食品等では、それぞれ 7.6%(4/53)、41.5%(22/53)、47.2%(25/53)であった。また、OTC 薬および健康食品等それぞれについて、店舗でのお薬手帳提示率およびインターネット・通販でのお薬手帳記載率はすべて 0%であった。介入群と対照群において OTC 薬と健康食品等の店舗でのお薬手帳提示率およびインターネット・通販でのお薬手帳記載率はすべて 0%であった。

退院指導前と退院 2 ヶ月後の両方で、2 ヶ月以内に OTC 薬あるいは健康食品等を購入した患者は、介入群で 19 人、対照群で 15 人であった。その患者の背景およびアンケート結果を表 2 に示す。退院指導前から退院 2 ヶ月後にかけてお薬手帳を提示するかお薬手帳に記載するようになった患者の割合は介入群で 31.6%(6/19)、対照群で 0%(0/15)であった($p=0.024$)。(ただし、2014 年 4 月 24 日現在、まだアンケートの回収中であるため、論文発表する際に最終結果を報告する。)

4. 考察

本研究では、入院患者の退院時に介入群と対照群にランダム割り付けを行い、退院前と退院から 2 ヶ月後に OTC 薬および健康食品等の購入時にお薬手帳への記載状況の比較を行った。

お薬手帳の所有率は 81.6%であったが、山浦らの報告³⁾による 81.8%と近い値となった。一方、お薬手帳の携帯率は 78.4%であったが、田中らの報告⁴⁾では 76.9%、山浦らの報告³⁾では薬局へのお薬手帳携帯率は 62.7%と近い値となった。これらの報告は 2003 年から 2007 年のものであるが、お薬手帳の所有率および携帯率ともに 2013 年まで変化していないことが示唆される。また、OTC 薬のインターネット・通販での購入は 0%であったことから、OTC 薬のインターネット販売が実施されているにも関わらず、患者は利用していないことが分かった。この結果は、OTC 薬のインターネット販売が認知されていないことや本研究の対象が高齢の患者が多かったことによるかもしれない。一

方、健康食品等のインターネット・通販による購入は47.2%と比較的高い数値となり、健康食品等についてはインターネット・通販による購入に関する認知度が高いことが分かった。OTC薬および健康食品等それぞれについて、店舗でのお薬手帳提示率およびインターネット・通販でのお薬手帳記載率はすべて0%であったことから、OTC薬および健康食品等の購入時には患者はお薬手帳を利用していないことが明らかとなった。患者にとって、病院・保険薬局ではお薬手帳を提示することへの理解が深まっているが、OTC薬および健康食品等の購入時にはお薬手帳を利用することを認識あるいは理解していないことが考えられる。また、病院・保険薬局ではお薬手帳を提示するよう声掛けがあるが、OTC薬および健康食品等の購入時にはお薬手帳を提示するよう声掛けがないということも考えられる。志智らは、ドラッグストアでのお薬手帳持参率は保険薬局と比較すると低いため、ドラッグストアでの啓蒙活動や情報提供活動が重要であると報告している⁵⁾。

また、退院2ヶ月後、お薬手帳を提示するかお薬手帳に記載するようになった患者の割合は介入群で有意に高かったことから、本教育により患者はOTC薬や健康食品等の購入時にお薬手帳を自発的に利用するようになったことが示唆された。このことから、薬剤師が患者に対し、OTC薬や健康食品等の購入時にお薬手帳利用をめざした教育を行うことは、OTC薬や健康食品等をお薬手帳により包括的に管理することに有用で、薬剤師は積極的に患者に対し本教育を行っていく必要があると考える。

5. まとめ

病院薬剤師が入院患者に対しOTC薬や健康食品等の購入時におけるお薬手帳利用をめざした教育を実施することにより、患者はOTC薬や健康食品等の購入時にお薬手帳を自発的に利用するようになったことが示唆された。

6. 調査研究発表

・ 館知也^{1,2}、浅野祥子¹、田中和秀²、大澤友裕²、市橋厚司²、臼井一将¹、加藤未紗¹、横井貴文¹、野口義紘¹、安田昌宏²、水井貴詞²、後藤千寿²、寺町ひとみ¹ (1 岐阜薬科大学、2 岐阜市民病院薬剤部)、お薬手帳による一般用医薬品および健康食品の管理状況調査、日本薬学会第134年会(熊本)、3月27-30日、2014

・ 館知也^{1,2}、浅野祥子¹、田中和秀²、臼井一将¹、加藤未紗¹、横井貴文¹、野口義紘¹、大澤友裕²、市橋厚司¹、安田昌宏¹、水井貴詞¹、後藤千寿¹、寺町ひとみ² (1 岐阜薬科大学、2 岐阜市民病院薬剤部)、一般用医薬品・健康食品購入時におけるお薬手帳の自発的利用をめざした退院時患者教育の効果、医療薬学フォーラム2014/第22回クリニカルファーマシーシンポジウム(東京)、6月28-29日、2014(発表予定)

7. 引用文献

- 1) 志賀仁美, 寺町ひとみ, 鈴木仁志, 駒田奈月, 田村顕人, 館知也, 土屋照雄, お薬手帳の重要度および活用度に対する患者および薬剤師の意識調査, ファーマシューティカルコミュニケーション学会会誌, 10, 24-35, 2012
- 2) 堀美智子, 鈴木則子, お薬手帳の実践的活用法, じほう, 1-198, 2009
- 3) 山浦克典, 増田道雄, 元橋克, 倉持欽也, 石塚とみ子, 染谷敏文, 菅沼康次, 元橋元, 岩井市におけるお薬手帳活用状況と医師によるお薬手帳の有用性評価, YAKUGAKU ZASSHI, 123, 151-155, 2003
- 4) 田中直哉, 小椋章次, 近藤澄子, 田中秀和, 佐藤均, お薬手帳携帯率向上を目指した情報シールの開発とその評価, 医療薬学, 33, 958-966, 2007
- 5) 志智早織, 藤田知子, 川上絵梨子, 樋上彰子, 橋本大輔, 藤田和歌子, 徳山尚吾, ドラッグストア薬剤師による地域住民への情報提供活動の必要性和意義, 医薬品情報学, 11, 88-95, 2009

1 説明用パンフレット

一般用医薬品や健康食品・サプリメントの中には、医療用医薬品との飲み合わせが良くないものがあります。

一般用医薬品と医療用医薬品の悪い飲み合わせの例

マグネシウムを含む下剤とニューキノロン系と呼ばれる抗生剤

マグネシウムを含む下剤はニューキノロン系と呼ばれる抗生剤の作用を弱めてしまいます。

健康食品・サプリメントと医療用医薬品の悪い飲み合わせの例

クロレラとワルファリン

クロレラはワルファリンの血液を固まりにくくする作用を弱めてしまいます。

一般用医薬品や健康食品・サプリメントの中には、特定の病気を持つ患者が服用すると、症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなったりする場合があります。

一般用医薬品の服用に注意が必要な病気の例

鉄剤と慢性C型肝炎

鉄剤は慢性C型肝炎の症状の悪化がみられることがあります。

健康食品・サプリメントの服用に注意が必要な病気の例

ウコンと胆石

胆石の症状の悪化がみられることがあります。

図1 (つづき)

薬局やドラッグストアなどで一般用医薬品や健康食品・サプリメントを購入する際にもお薬手帳を見せましょう。

購入品の商品名をお薬手帳に記載してもらって下さい。

購入品の他の薬との飲み合わせをチェックしてもらって下さい。

インターネットや通販で一般用医薬品や健康食品・サプリメントを購入する際にも、各自、お薬手帳に購入日と商品名を書きましょう。

図2 お薬手帳の表紙に貼るシール

病院、薬局やドラッグストアなどで、お薬や健康食品・サプリメントを購入する際にお見せ下さい。

また、インターネットや通販での購入時は各自、購入日と商品名を書いて下さい。

薬剤師、登録販売者などの皆様へ

一般用医薬品、健康食品・サプリメントを購入したときにも日付と商品名を記載して下さい。

図3 アンケート用紙

番号
<h2>お薬手帳の使用状況に関する質問票①</h2>
記入日 平成 年 月 日
選択した回答により矢印に従って質問にお答えください。
<p>「一般用医薬品」とは、薬局やドラッグストアなどで販売されている医薬品です。 「医療用医薬品」とは、主に医師が処方する医薬品です。 文中の「薬局」は、病院の中にある薬局を含みません。</p>
①あなたはお薬手帳を持っていますか？（ひとつを選び☑）
<input type="checkbox"/> 持っていない <input type="checkbox"/> 持っている
↓
②お薬手帳の携帯状況はいかがですか？（ひとつを選び☑）
<input type="checkbox"/> いつも携帯しない <input type="checkbox"/> 必要なときだけ携帯している <input type="checkbox"/> 常に携帯している
↓
③過去2ヶ月間、病院・診療所に受診しましたか？（ひとつを選び☑）
<input type="checkbox"/> 受診していない <input type="checkbox"/> 受診した
↓
④そのとき、お薬手帳を見せましたか？（ひとつを選び☑）
<input type="checkbox"/> 見せていない <input type="checkbox"/> 見せた
↓
⑤過去2ヶ月間、調剤薬局で処方せんにて医療用医薬品を受け取りましたか？（ひとつを選び☑）
<input type="checkbox"/> 受け取っていない <input type="checkbox"/> 受け取った
↓
⑥そのとき、お薬手帳を見せましたか？（ひとつを選び☑）
<input type="checkbox"/> 見せていない <input type="checkbox"/> 見せた
↓
次ページへ（設問⑦へ）
1

表1 患者背景および退院指導前のアンケート結果

	全体(n=136)	介入群(n=68)	対照群(n=68)	p
年齢 (歳)	69.8±10.7	69.2±11.4	70.3±10.1	0.557
性別 (男/女)	74/62	37/31	37/31	1.000
質問				
① あなたはお薬手帳を持っていますか？				0.659
持っていない	25(18.4%)	14(20.6%)	11(16.2%)	
持っている	111(81.6%)	54(79.4%)	57(83.8%)	
② お薬手帳の携帯状況はいかがですか？				0.750
いつも携帯しない	24(21.6%)	11(20.4%)	13(22.8%)	
必要なときだけ携帯している	66(59.5%)	34(63.0%)	32(56.1%)	
常に携帯している	21(18.9%)	9(16.7%)	12(21.1%)	
③ 過去2ヶ月間、病院・診療所に受診しましたか？				1.000
受診していない	1(0.7%)	1(1.5%)	0(0%)	
受診した	135(99.3%)	67(98.5%)	68(100%)	
④ そのとき、お薬手帳を見せましたか？				0.268
見せていない	93(68.9%)	43(64.2%)	50(73.5%)	
見せた	42(31.1%)	24(35.8%)	18(26.5%)	
⑤ 過去2ヶ月間、調剤薬局で処方せんにて医療用医薬品を受け取りましたか？				0.115
受け取っていない	7(5.1%)	6(8.8%)	1(1.5%)	
受け取った	129(94.9%)	62(91.2%)	67(98.5%)	
⑥ そのとき、お薬手帳を見せましたか？				0.475
見せていない	74(57.4%)	33(53.2%)	41(61.2%)	
見せた	54(41.9%)	28(45.2%)	26(38.8%)	
⑦ あなたは一般用医薬品を使いますか？				0.771
全く使わない	67(49.3%)	31(45.6%)	36(52.9%)	
あまり使わない	22(16.2%)	13(19.1%)	9(13.2%)	
ときどき使う	41(30.1%)	21(30.9%)	20(29.4%)	
よく使う	6(4.4%)	3(4.4%)	3(4.4%)	
⑧ あなたは一般用医薬品（あなたが使うもの）をどこで購入しますか？【複数回答可】				
処方せんを扱う薬局（調剤薬局）	11(15.9%)	5(13.5%)	6(18.8%)	
処方せんを取り扱わない薬局・ドラッグストア・薬店	61(88.4%)	35(94.6%)	26(81.3%)	
インターネット・通販	0(0%)	0(0%)	0(0%)	
その他	5(7.2%)	4(10.8%)	1(3.1%)	
⑨ 過去2ヶ月間、薬局・ドラッグストア・薬店で一般用医薬品（あなたが使うもの）を購入しましたか？				0.474
購入していない	29(42.0%)	14(37.8%)	15(46.9%)	
購入した	40(58.0%)	23(62.2%)	17(53.1%)	
⑩ そのとき、お薬手帳を見せましたか？				1.000
見せていない	40(100%)	23(100%)	17(100%)	
見せた	0(0%)	0(0%)	0(0%)	
⑪ そのとき、お薬手帳に購入した一般用医薬品について記載してもらいましたか？				
記載してもらっていない	-	-	-	
記載してもらった	-	-	-	
⑫ 過去2ヶ月間、インターネットや通販で一般用医薬品（あなたが使うもの）を購入しましたか？				1.000
購入していない	69(100%)	37(100%)	32(100%)	
購入した	0(0%)	0(0%)	0(0%)	
⑬ そのとき、お薬手帳に一般用医薬品の名前を記載しましたか？				
記載していない	-	-	-	
記載した	-	-	-	

表 1 (つづき)

	全体(n=136)	介入群(n=68)	対照群(n=68)	p
⑭あなたは健康食品・サプリメントを使いますか？				0.125
全く使わない	83(61.0%)	41(60.3%)	42(61.8%)	
あまり使わない	12(8.8%)	6(8.8%)	6(8.8%)	
ときどき使う	15(11.0%)	4(5.9%)	11(16.2%)	
よく使う	26(19.1%)	17(25.0%)	9(13.2%)	
⑮あなたは健康食品・サプリメント（あなたが使うもの）をどこで購入しますか？【複数回答可】				
処方せんを扱う薬局（調剤薬局）	4(7.5%)	1(3.7%)	3(11.5%)	
処方せんを取り扱わない薬局・ドラッグストア・薬店	22(41.5%)	11(40.7%)	11(42.3%)	
インターネット・通販	25(47.2%)	15(55.6%)	10(38.5%)	
その他	11(20.8%)	5(18.5%)	6(23.1%)	
⑯過去2ヶ月間、薬局・ドラッグストア・薬店で健康食品・サプリメント（あなたが使うもの）を購入しましたか？				1.000
購入していない	29(54.7%)	15(55.6%)	14(53.8%)	
購入した	24(45.3%)	12(44.4%)	12(46.2%)	
⑰そのとき、お薬手帳を見せましたか？				1.000
見せていない	24(100%)	12(100%)	12(100%)	
見せた	0(0%)	0(0%)	0(0%)	
⑱そのとき、お薬手帳に購入した健康食品・サプリメントについて記載してもらいましたか？				
記載してもらっていない		-	-	
記載してもらった		-	-	
⑲過去2ヶ月間、インターネットや通販で健康食品・サプリメント（あなたが使うもの）を購入しましたか？				0.583
購入していない	30(56.6%)	14(51.9%)	16(61.5%)	
購入した	23(43.4%)	13(48.1%)	10(38.5%)	
⑳そのとき、お薬手帳に健康食品・サプリメントの名前を記載しましたか？				1.000
記載していない	23(100%)	13(100%)	10(100%)	
記載した	0(0%)	0(0%)	0(0%)	

表2 退院指導前と退院2ヶ月後の両方でOTC薬あるいは健康食品等を購入した患者の背景およびアンケート結果

	退院指導前			退院2ヶ月後	
	介入群(n=19)	対照群(n=15)	p	介入群(n=19)	対照群(n=15)
年齢(歳)	70.2±10.5	72.9±9.3	0.436		
性別(男/女)	13/6	5/10	0.082		
質問					
①あなたはお薬手帳を持っていますか？			0.355		
持っていない	4(21.1%)	1(6.7%)		0(0%)	0(0%)
持っている	15(78.9%)	14(93.3%)		19(100%)	15(100%)
②お薬手帳の携帯状況はいかがですか？			0.324		
いつも携帯しない	3(20.0%)	3(21.4%)		2(10.5%)	2(13.3%)
必要なときだけ携帯している	10(66.7%)	6(42.9%)		12(63.2%)	8(53.3%)
常に携帯している	2(13.3%)	5(35.7%)		5(26.3%)	5(33.3%)
③過去2ヶ月間、病院・診療所に受診しましたか？			1.000		
受診していない	1(5.3%)	0(0%)		1(5.3%)	3(20.0%)
受診した	18(94.7%)	15(100%)		18(94.7%)	12(80.0%)
④そのとき、お薬手帳を見せましたか？			1.000		
見せていない	10(55.6%)	8(53.3%)		8(44.4%)	7(58.3%)
見せた	8(44.4%)	7(46.7%)		10(55.6%)	5(41.7%)
⑤過去2ヶ月間、調剤薬局で処方せんにて医療用医薬品を受け取りましたか？			1		
受け取っていない	1(5.3%)	0(0%)		1(5.3%)	3(20.0%)
受け取った	18(94.7%)	15(100%)		18(94.7%)	12(80.0%)
⑥そのとき、お薬手帳を見せましたか？			1		
見せていない	8(44.4%)	7(46.7%)		6(33.3%)	4(33.3%)
見せた	10(55.6%)	8(53.3%)		12(66.7%)	8(66.7%)
⑦あなたは一般用医薬品を使いますか？			0.189		
全く使わない	2(10.5%)	5(33.3%)		2(10.5%)	2(13.3%)
あまり使わない	3(15.8%)	3(20.0%)		3(15.8%)	5(33.3%)
ときどき使う	11(57.9%)	7(46.7%)		11(57.9%)	8(53.3%)
よく使う	3(15.8%)	0(0%)		3(15.8%)	0(0%)
⑧あなたは一般用医薬品(あなたが使うもの)をどこで購入しますか？【複数回答可】					
処方せんを扱う薬局(調剤薬局)	3(17.6%)	3(30.0%)		2(11.8%)	6(46.2%)
処方せんを取り扱わない薬局・ドラッグストア・薬店	16(94.1%)	8(80.0%)		15(88.2%)	8(61.5%)
インターネット・通販	0(0%)	0(0%)		2(11.8%)	0(0%)
その他	1(5.9%)	0(0%)		0(0%)	0(0%)
⑨過去2ヶ月間、薬局・ドラッグストア・薬店で一般用医薬品(あなたが使うもの)を購入しましたか？			0.535		
購入していない	1(5.9%)	2(20.0%)		2(11.8%)	2(15.4%)
購入した	16(94.1%)	8(80.0%)		15(88.2%)	11(84.6%)
⑩そのとき、お薬手帳を見せましたか？			1.000		
見せていない	16(100%)	8(100%)		10(66.7%)	11(100%)
見せた	0(0%)	0(0%)		5(33.3%)	0(0%)
⑪そのとき、お薬手帳に購入した一般用医薬品について記載してもらいましたか？					
記載してもらっていない	-	-		2(40.0%)	-
記載してもらった	-	-		3(60.0%)	-
⑫過去2ヶ月間、インターネットや通販で一般用医薬品(あなたが使うもの)を購入しましたか？			1.000		
購入していない	17(100%)	10(100%)		16(94.1%)	13(100%)
購入した	0(0%)	0(0%)		1(5.9%)	0(0%)
⑬そのとき、お薬手帳に一般用医薬品の名前を記載しましたか？					
記載していない	-	-		1(100%)	-
記載した	-	-		0(0%)	-

表 2 (つづき)

	退院指導前			退院2ヶ月後	
	介入群(n=19)	対照群(n=15)	p	介入群(n=19)	対照群(n=15)
⑭あなたは健康食品・サプリメントを使いますか？			0.022		
全く使わない	6(31.6%)	5(33.3%)		5(26.3%)	4(26.7%)
あまり使わない	1(5.3%)	3(20.0%)		1(5.3%)	4(26.7%)
ときどき使う	1(5.3%)	5(33.3%)		6(31.6%)	6(40.0%)
よく使う	11(57.9%)	2(13.3%)		7(36.8%)	1(6.7%)
⑮あなたは健康食品・サプリメント（あなたが使うもの）をどこで購入しますか？【複数回答可】					
処方せんを扱う薬局（調剤薬局）	1(7.7%)	0(0%)		0(0%)	2(18.2%)
処方せんを取り扱わない薬局・ドラッグストア・薬店	7(53.8%)	5(50.0%)		8(57.1%)	3(27.3%)
インターネット・通販	8(61.5%)	6(60.0%)		9(64.3%)	5(45.5%)
その他	0(0%)	2(20.0%)		0(0%)	1(9.1%)
⑯過去2ヶ月間、薬局・ドラッグストア・薬店で健康食品・サプリメント（あなたが使うもの）を購入しましたか？			0.680		
購入していない	6(46.2%)	6(60.0%)		6(42.9%)	5(45.5%)
購入した	7(53.8%)	4(40.0%)		8(57.1%)	6(54.5%)
⑰そのとき、お薬手帳を見せましたか？			1.000		
見せていない	7(100%)	4(100%)		8(100%)	6(100%)
見せた	0(0%)	0(0%)		0(0%)	0(0%)
⑱そのとき、お薬手帳に購入した健康食品・サプリメントについて記載してもらいましたか？					
記載してもらっていない	-	-		-	-
記載してもらった	-	-		-	-
⑲過去2ヶ月間、インターネットや通販で健康食品・サプリメント（あなたが使うもの）を購入しましたか？			1.000		
購入していない	5(38.5%)	4(40.0%)		5(35.7%)	6(54.5%)
購入した	8(61.5%)	6(60.0%)		9(64.3%)	5(45.5%)
⑳そのとき、お薬手帳に健康食品・サプリメントの名前を記載しましたか？			1.000		
記載していない	8(100%)	6(100%)		7(77.8%)	5(100%)
記載した	0(0%)	0(0%)		2(22.2%)	0(0%)